

Jazz Guitar Lesson

For Jazz Beginner 【5】



Mistletoe Music School

<YouTube 動画URL>

<https://youtu.be/ZnrOMZGV2Tw>

ロックギタリストのための

ジャズギター入門シリーズ! 【5】

ジャズに初めて挑戦する方を応援する「ジャズギター入門シリーズ」、第5回目は「[ベースラインの練習](#)」「[チャールストンビートのコードを置き換える](#)」「[指板図の見え方](#)」「[指板全体でCircle of 5thの練習](#)」がテーマになります。

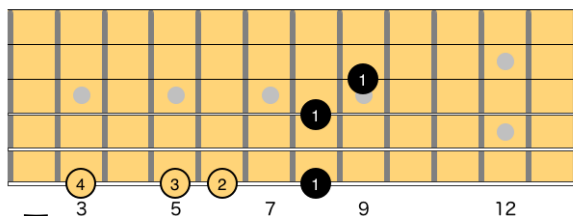
達成目標：1週間以内

【伴奏課題】

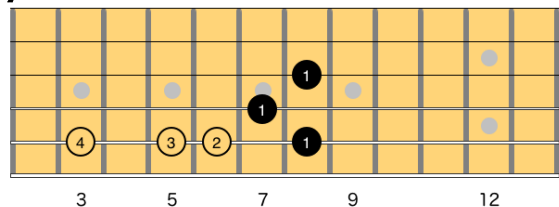
－ ウォーキング・ベースライン －

ウォーキング・ベースラインの練習です。「[全音下・半音下・全音下](#)」が今回のポイントです。1拍目をコード、2拍目が全音下、3拍目はその半音下、4拍目はさらに全音下を演奏します。それぞれの音が短く切れないように注意しましょう。

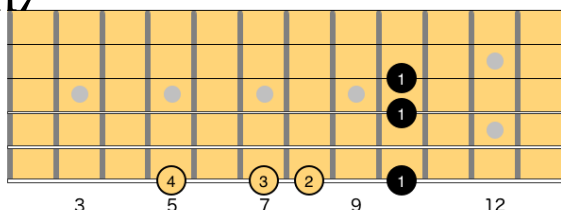
C7



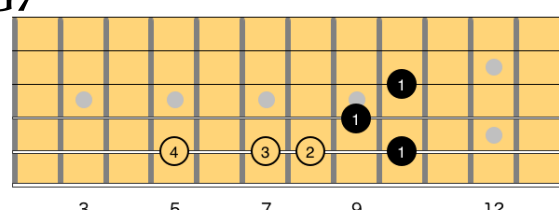
F7



Dm7



G7



- 2拍・4拍到メトロノーム -

これまで1拍ずつ鳴らしていたメトロノームを半分のテンポ（BPM60）で2拍・4拍到鳴らします。鳴らした経験のない方は、下記の5つのステップで練習して、しっかりとメトロノームを2拍・4拍到聞けるようになってから、ベースラインを練習しましょう。

- 1、心に振り子をイメージしましょう
- 2、メトロノームの裏側を叩く（振り子の反対側をイメージ）
- 3、自分が叩いている音を「ワン（one）」と発音する
- 4、自分がカウント、メトロノームが「アンド」に聞こえるようにする
1 & 2 & 3 & 4 &（自分・メトロノーム・自分・メトロノームの順）
- 5、最後に「&」も1拍到感じてワン・ツー・スリー・フォーとカウント
自分が「ワン」と「スリー」、メトロノームが「ツー」と「フォー」になる

1 C7 2 F7 3 C7 4 C7

5 F7 6 F7 7 C7 8 C7

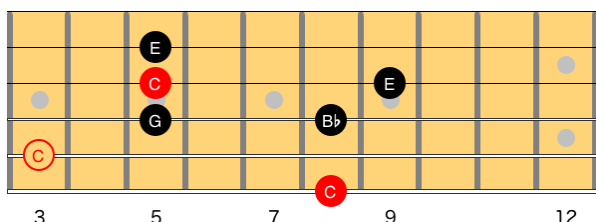
9 Dm7 10 G7 11 C7 12 G7

【ソロ課題】

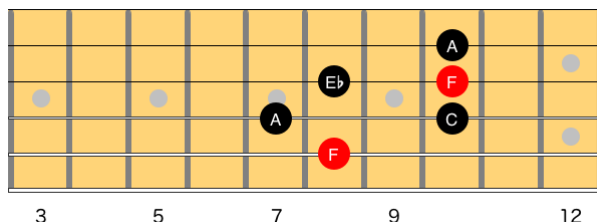
－ チャールストン・ビートのコードを置き換える －

第4回の伴奏課題のチャールストン・ビートを利用して、コードの練習をします。「ソロ課題なのにコード練習？」と思われるかも知れませんが、アドリブ演奏時、7音のスケールを常に見てはいません。指板上には2音のインターバルや、3音のトライアド（オープントライアドなども含む）4音のコードトーン（名前のない型も含む）5音のペントニックスケール（テンションコードなど）など、数多くのシェイプが重なって見えています。チャールストン・ビートを利用して、指板上で多くのコードが見えるように、1つずつ広げていきましょう。今回は5弦Rootのセーハコードのシェイプを使用します。指板図を確認ください。

C7



F7



1 C7 F7 C7 C7

2 F7 F7 C7 C7

3 Dm7 G7 C7 G7

- 型をなぞる -

チャールストン・ビートで見えるようになってきた型を使ってフレーズを練習します。

リズムに乗ること、次のコードを常に意識することを忘れないように練習してみましょう。



- 型の装飾 -

コードの型を素早く指板上で発見することが出来、その型をスムーズになぞることが出来たら、いよいよ装飾です。まずはシンプルに押さえている一番高い音（2弦の3度音）へ半音上からアプローチをします。

The image displays a musical exercise for guitar, consisting of three systems of notation. Each system includes a treble clef staff with a key signature of one flat (B-flat) and a common time signature (C). The bass staff shows fingerings for the left hand (T for thumb, A for index, B for middle) and the right hand (7, 8, 9, 10, 11). The exercise is divided into 12 measures, with chord changes indicated above the staff. The chords are: B7 C7 (measures 1-2), F7 (measures 3-4), C7 (measures 5-6), F7 (measures 7-8), Dm7 (measure 9), G7 (measures 10-11), and C7 (measure 12). The fingerings are: 8 9 7 8 (measures 1-2), 7 5 5 6 5 5 7 8 (measures 3-4), 7 10 10 11 10 10 7 8 (measures 5-6), 7 5 5 6 5 5 7 8 (measures 7-8), 7 10 10 11 10 10 7 8 (measures 9-10), 7 10 10 11 10 10 7 8 (measures 11-12), and 7 5 5 6 5 5 7 10 (measures 13-14).

- 失敗が糧となる -

本格的にジャズギターを習得したい方は、自身で型の装飾をしてみてください。きっと、最初は上手くいきません。だからと言って、自分で考えずに上級者の演奏したものや教本を探すと「近道」に思えますが、実はその逆、回り道です。簡単に取り入れることも出来ますが「何故上手くいかないか？」を理解するために、試行錯誤しましょう。リズムとフレーズが伴っていなかったり、そもそもリスニング量が足りずジャズラインのイメージが出来ない方もいらっしゃると思います。上手くいかないのも上達までの過程と割り切ってください。

なんとなくジャズっぽさを手に入れたい方はこの動画シリーズで、型の装飾フレーズを今後ご紹介していきますので、楽しく練習してみてください！

- 3rd音へ半音上下から装飾 -

このラインは、第3回のソロ課題で行ったラインと同じです（ポジションは違います）
 以前の課題では、C minor PentatonicにKeyの3度である「E音」を加えてフレージングしましたが、今回は「C7」と「F7、Dm7、G7」で別の型を指板上で見ながらフレージングしています。この練習が1つ1つのコードに対してアプローチをすることに繋がります。

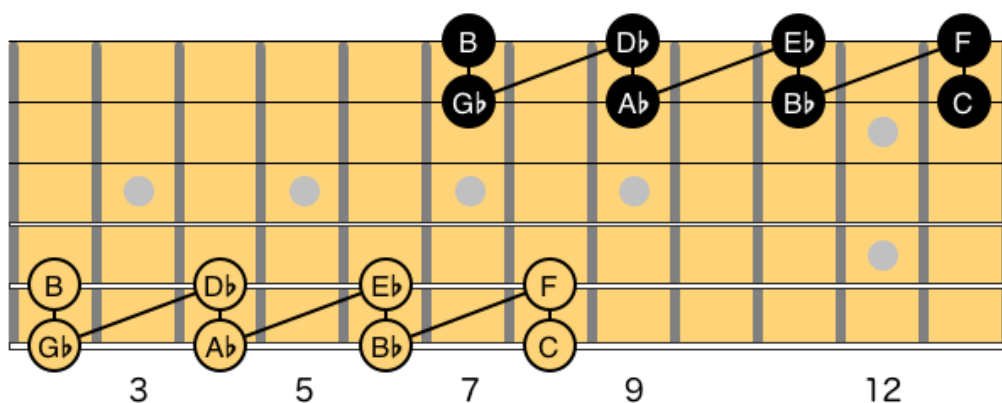
The musical score is divided into three systems, each with a treble clef staff and a guitar tablature (TAB) below it. The key signature is C minor (two flats) and the time signature is 3/4. The first system (measures 1-4) features chords F7, C7, C7, and F7. The second system (measures 5-8) features chords F7, F7, C7, and C7. The third system (measures 9-12) features chords Dm7, G7, C7, G7, and C7. The tablature includes fret numbers (e.g., 7, 5, 4, 5, 6, 4, 5, 5, 7, 8) and rhythmic markings such as triplets and slurs. The notation is consistent across all systems, with the same rhythmic pattern being applied to different chord types.

【基礎課題】

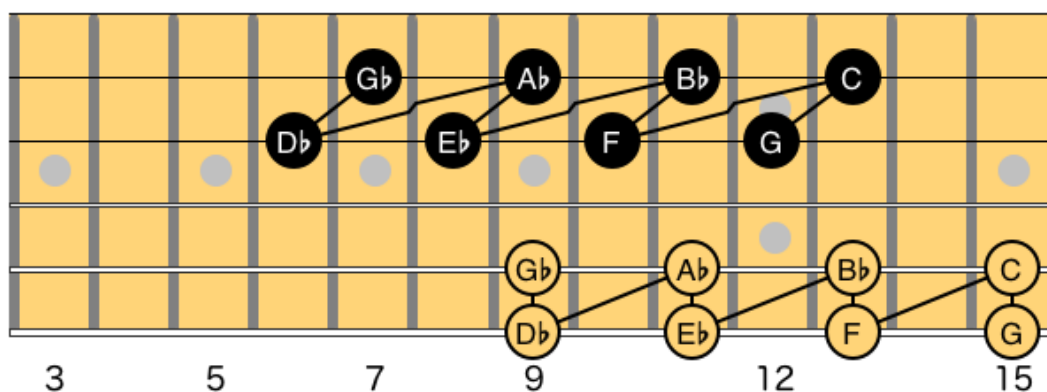
－ Circle of 5thを全ての弦で演奏 －

第4回の基礎練習でギターの指板上は「2～3弦間以外の弦と弦の距離が等しい」ことを学んでいただきました。最初にCircle of 5thを全ての1～2弦、2～3弦、3～4弦と、全ての2本弦で練習をします。これだけ徹底して、Circle of 5thを練習するのは、ジャズ・スタンダードに頻繁に使用される進行でもあり、覚えることでのメリットが多いからです。指板上の音がスムーズに読めない方も良いトレーニングになりますよ。

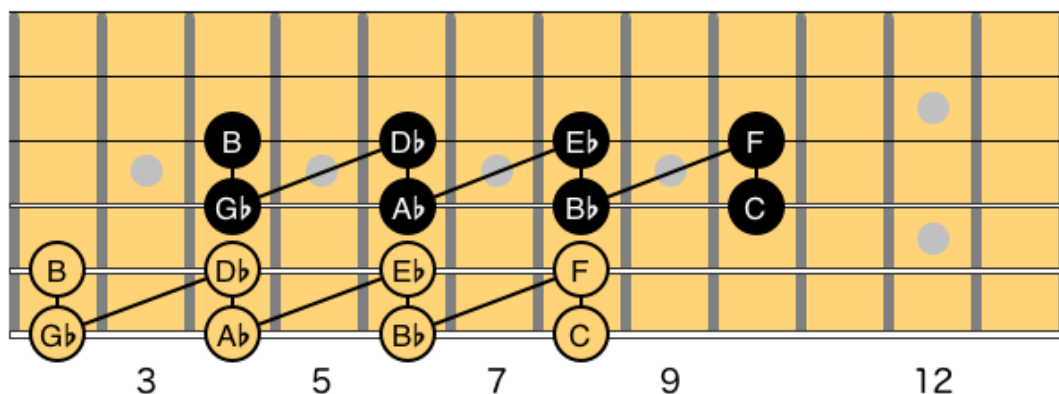
－ 1～2弦 －



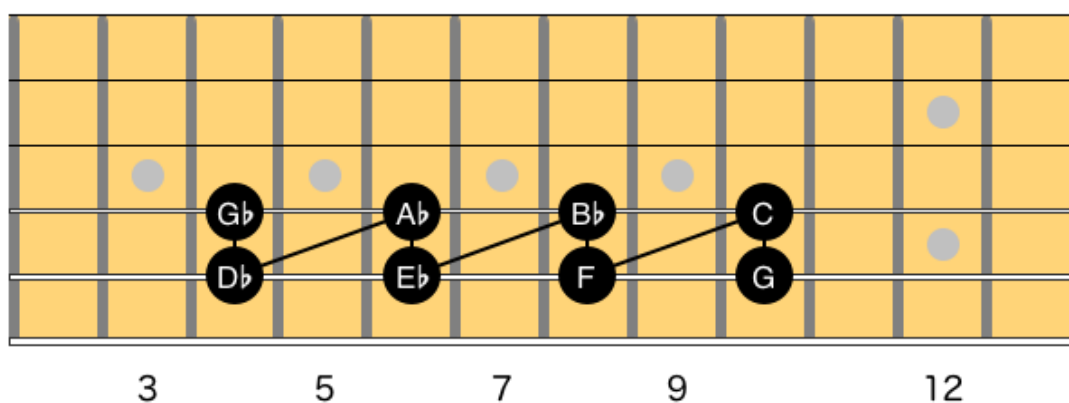
－ 2～3弦 －



- 3～4弦 -



- 4～5弦 -



2、3弦の間隔を把握することが、ギターでは何よりも大切です。

▼投げ銭応援箱

<https://www.paypal.me/mistletoepay/1000>

Paypalを使用した投げ銭箱です。額は自由に変更できます。まだまだ制作頑張ります。応援、宜しくお願い致します。

